

平成 2 9 年病虫害発生予察指導情報

対象病虫害：ナシ黒星病

平成 2 9 年 5 月 1 9 日

鳥取県病虫害防除所

表 1 ナシ黒星病巡回調査結果（5 月 8、9、1 0 日調査）

地 区 名		発病葉率（％）		発病果率（％）	
		本年	平年 ¹⁾	本年	平年 ¹⁾
東 部	鳥取市①	0	0.3	0	0.1
	鳥取市②	0	0.2	0	0
	鳥取市③	0	0	0	0
	鳥取市④	0	0	0	0
	八頭町	0	0.2	0	0.1
中 部	湯梨浜町	1.4	0	0	0
	倉吉市①	0	0	0	0
	倉吉市②	0	0.2	1	1.3
	北栄町	0	0.1	0	0
	琴浦町	0	0	0	0
西 部	大山町	0	0.7	1	0.9
	米子市	0	1.4	0	0.1
	南部町	0	0	0	0.0
平 均		0.1	0.2	0.2	0.2

注) 1) 調査地点により調査年数が異なるため、H19～28 年の期間のうち 2 年以上（最大 10 年）の調査結果をもとに平年値を算出した。

- ・ 1 圃場当たり 300 果、30 果そうの全葉を調査
- ・ 調査対象はすべて赤ナシである

【概要】・果そう葉における発病葉率は、平年に比べてやや低かった。

- ・ 果実における発病果率は、平年並であった。

【対策】・発病した葉及び果実は取り除き、園外で処分する。

- ・ 多発園では、E B I 剤（アンビルフロアブル、スコア顆粒水和剤など）の追加防除を行う。E B I 剤の散布時には、耐性菌の発達を避けるためチウラム水和剤、ベルコートフロアブルなどの殺菌剤を混用することが望ましい。